

【成績評価】

- (1) 成績は、原則として**素点（0～100）**で発表されます。
ただし、次のような表示で発表される場合もあります。
[---]印：未受験（試験等を未受験の場合）
[XXX]印：評価に値せず（出席不良等で評価に値しない場合）
- (2) 成績の最終評価は、S・A・B・C・Fで表記します。評価基準は次のとおりです。

合 否	合 格（単位修得）				不 合 格
採 点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0・[---]・[XXX]
最終評価	S	A	B	C	F

※不合格となった科目は、次年度以降、学業成績表の「不合格科目欄」に記載されます。

- (3) 通年科目で、前期・後期とも成績発表のあった場合は、**前期・後期の平均点（小数点以下は切り捨て）が最終評価**となります。
この場合、**前期・後期のいずれか又は両方に[---]・[XXX]が発表されている場合は、最終評価は不合格[F]**となります（再試験受験対象科目から除外されます）。
- (4) 一部の通年科目は、前期に成績発表を行わず、後期に通年評価としての点数を発表することがあります。**前期に発表されない場合は、前期の成績欄は「空欄」表示**になります。
- (5) 不合格科目欄に記載された科目は、原則として、次年度以降再履修し、単位修得すると抹消されます（科目担当教員が異なっても構いません）。

【GPA制度】

GPA (Grade Point Average) とは、科目毎の成績素点に対してGP (Grade Point) を設定し、その科目の単位数を加味して1単位あたりのGPの平均値を表したもので、学修状況を総合的に示す指標です。GPAは次のとおり算出します。

(1) 各科目のGPを求める

$$GP = (\text{成績素点} - 55) / 10$$

ただしGPが ① 0.5 未満のときは、GP = 0.0 (59 点以下)

② 0.5~0.9 のときは、GP = 1.0 (60 点~64 点)

③ 4.1~4.5 のときは、GP = 4.0 (96 点~100 点) になります。

◆評価・成績素点・GP対照表

評価	素点	GP	評価	素点	GP	評価	素点	GP	評価	素点	GP	評価	素点	GP
S	100	4.0	A	89	3.4	B	79	2.4	C	69	1.4	F	59~0 「XXX」 「---」	0.0
	99	4.0		88	3.3		78	2.3		68	1.3			
	98	4.0		87	3.2		77	2.2		67	1.2			
	97	4.0		86	3.1		76	2.1		66	1.1			
	96	4.0		85	3.0		75	2.0		65	1.0			
	95	4.0		84	2.9		74	1.9		64	1.0			
	94	3.9		83	2.8		73	1.8		63	1.0			
	93	3.8		82	2.7		72	1.7		62	1.0			
	92	3.7		81	2.6		71	1.6		61	1.0			
	91	3.6		80	2.5		70	1.5		60	1.0			
90	3.5													

(2) GPAを求める

(履修登録科目のGP×その科目の単位数)の総和

$$GPA = \frac{\text{履修登録科目のGP} \times \text{その科目の単位数の総和}}{\text{履修登録科目の総単位数 (不合格科目含む)}}$$

① GPAの対象とならない科目

- 教職課程科目 (教科に関する科目のうち教職課程専用科目・教職に関する科目・教科又は教職に関する科目、社会教育主事講座科目、日本語教員養成基礎講座科目)
- 履修登録の取り消しが認められた科目
- 素点を示さず、単位認定された科目

② GPAの値は、小数第3位を切り捨てて、少数第2位まで表示します。

(3) GPAの発表

GPAは、学業成績表に学期 (前期・後期)・年度・累積の3種類を記載します。

また、成績証明書に累積のGPAを記載します。